

関係機関各位

『奈良市認知症地域連携パス』 試行運用ご協力のお願い

謹啓 早春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、『奈良市認知症地域連携パス』運用にあたり、ご協力をお願いいたしたくご案内させていただきます。

近年、本邦において本格的な超高齢社会を迎え、認知症の高齢者は現在305万人に達し、12年後の2025年には470万人へと現在の1.5倍以上になると推測されています。

このような背景から「たとえ認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる社会」を目指すためには、診断医療機関とかかりつけ医、また地域包括支援センターを中心とした介護との切れ目のない連携が重要になってきております。

「奈良市認知症ネットワークの会」は、昨年8月より認知症の診療に携わる有志にて、認知症の早期診断及びよりよい治療の継続を目指して話し合いを重ね、別添の通り診断用地域連携パスの作成を行いました。

誠に勝手ではありますが、まずは奈良県もの忘れ相談・認知症診療医療機関となられている奈良市内の先生方と診断パス運用の試行開始をし、今春に研究会を設けさらに検討を行い、将来的には行動・心理症状（BPSD）・合併症治療のパス作成への発展と、認知症における医療と介護の地域ネットワークの構築ができればと考えております。

是非とも上記趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成25年3月吉日

「奈良市認知症ネットワークの会」発起人一同

照会先：市立奈良病院 地域医療連携室 担当：松村・高木
奈良市東紀寺町1丁目50番1号 TEL0742-24-1258 FAX0742-24-1259

奈良市認知症ネットワークの会 発起人

市立奈良病院	副院長	高橋 信行
しんのクリニック	院長	神野 進
谷掛整形外科	院長	谷掛 俊介
奈良医療センター	院長	星田 徹
奈良春日病院	副院長	西本 和弘
奈良県立奈良病院	神経内科部長	川原 誠
奈良県立奈良病院	精神科部長	上村 秀樹
藤原クリニック	院長	藤原 妙子
吉田病院	院長	永松 孝志

(50 音順)